

## 技術士業務研究会／2021年（令和3年）7月度例会

☆開催日時：2021年（令和3年）7月9日（金） 19:00～21:30

☆開催場所：ZOOM を使った Web 例会につき、各自の PC 等でご参加願います

・開会挨拶（19:00～19:05） 技術士業務研究会部会長 細谷 陽三（金属）

・講演 1 （19:05～20:10）

【タイトル】

『 人工知能概論 - AI とその周辺技術 - 』

技術士（情報工学部門）宮本 行庸 氏

【概要】

第三次人工知能（AI）ブームと呼ばれる昨今、AI の活用に期待が高まる一方、「AI に仕事を奪われる」という言葉が紙面を賑わす日も少なくない。現実には、字面だけの印象で人々は必要以上に不安や恐怖を感じ、メディアもそれを煽る傾向にある。

本講演では、AI の本質を理解した上で、AI を「正しく恐れ・期待する」機会とすべく、その基礎的な部分についての概要を平易に解説する。

・講演 2 （20:15～21:20）

【タイトル】

『 そこにあるのに分かっていない、「電池」ってなに?! 』

株式会社 Plan Be 代表取締役 長谷川 圭一 氏

【概要】

本気で使ってみようとする「はて？」となる電池。ノーベル賞だの EV だの巷では大人気ですが、本当のところはよくわからない。そんな電池を詳しくご紹介します。

前半は、話題の全固体電池はじめ様々な電池の特徴や開発トレンドをご紹介します。

後半は、巷のニュースと開発実態の温度差や、意外に幅広い技術が活かされている側面、また電池を「使う」という面にも焦点を当てて、多くの皆さんの電池への関心を高めて頂きたいと思います。

・業務研究会連絡事項

☆ZOOM による Web 例会に関するお知らせ

1) ZOOM 会議

- ①カメラ・マイク・スピーカー付の PC、ノート PC（3 点具備） またはスマホやタブレットの準備。
- ②会議に参加するだけの場合、ZOOM のダウンロードも会員登録も不要。アカウントの取得は事前に必要。

2) 参加方法

- ①「アカウント」の取得がまだの方は添付資料にしたがって、アカウントを取得して下さい。
- ②ZOOM 情報は申込み返信メールに記載します。
- ③アカウントがある方は、招待メールにある「長い URL」をクリックすれば、会議に参加できます。

◇講演会参加費

- ・業務研究会会員は無料。
- ・業務研究会の非会員は 500 円、パスポート保持者は無料。  
参加者には例会後に請求書（振込先・振込方法を記載）を送付いたします。  
支払期限は例会開催月の月末とします。振込手数料は自己負担願います。

◇申 込： 下記 HP からお申し込み下さい。メールでの申し込み不可。  
参加/不参加が未定の場合でも参加申込をして URL を取得してください。  
業務研 HP <https://sites.google.com/site/gyoumuken/>

## 【講師経歴】

宮本 行庸 (みやもと ゆきのぶ)

- <生年月日、出身地> 1970年5月30日生、京都府京都市出身
- <学歴> 1994年3月 神戸大学工学部システム工学科 卒業  
2001年3月 神戸大学大学院自然科学研究科知能科学専攻博士後期課程 修了
- <職歴> 2001年4月 明石工業高等専門学校電気情報工学科 講師・助教授・准教授  
2012年4月 神戸情報大学院大学情報技術研究科 講師・特命准教授  
2017年7月 独立行政法人国際協力機構 Bangladesh 事務所 専門家  
Bangladesh コンピュータ評議会 ICT 教育専門家  
2019年4月 神戸学院大学経営学部経営学科 准教授 (現職・本務)  
神戸情報大学院大学情報技術研究科 特命教授 (現職)  
宮本技術士事務所 代表 (現職)
- <専門分野> 人工知能 (機械学習・パターン認識・進化型計算)  
情報教育 (小中高大におけるプログラミング教育および教員研修)  
国際協力 (Bangladesh における ICT 教育指導)
- <所属学会> 情報処理学会、電子情報通信学会 (システム数理と応用研究会専門委員)、  
人工知能学会、情報知識学会 (理事)、進化計算学会、日本工学教育協会
- <資格> 博士 (工学) (神戸大学) 2001年3月  
技術士 (情報工学部門)、情報処理技術者試験ソフトウェア開発技術者、  
情報処理学会認定情報技術者、日本ディープラーニング協会認定 G 検定、等
- <趣味> スポーツ (バドミントン、F1 観戦)、ゲーム、記憶の整理

長谷川 圭一 (はせがわ けいいち)

- <生年月日、出身地> 1962年生、京都府出身
- <学歴> 1985年3月 立命館大学理工学部
- <職歴> 1985年4月～ 湯浅電池 (現 GS ユアサ) 研究開発部門にて各種電池の開発～生産を担当  
(Ni-MH 電池、Ni-Zn 電池、水系酸化銀-リチウム電池、鉛電池など)
- 2001年11月～ 技術系アウトソーシング企業にてコンサル部門担当、  
客先にて各種電池関連業務を担当  
(PEFC、DMFC、技術調査、LiB 用材料・部材、Ni-MH 電池、EDLC など)
- 2011年12月～ 株式会社 Plan Be 設立、各種電池および蓄電技術に関する技術コンサルティング  
(各種二次電池開発、海外工場品質監査、海外工場生産技術向上、市場品質問題解析、  
蓄電ビジネス構築支援、リサイクル技術支援、電池制御技術開発、電池販売技術面支援  
など)
- <現職> 株式会社 Plan Be 代表取締役
- <専門分野> 電池および蓄電技術・電気化学 (電池、腐食)・分析化学
- <所属学会> 電気化学会・電気学会

以上